

霞城学園通信

平成28年度 第6号 （通巻第324号）
発行／山形県立霞城学園高等学校ⅠⅡⅢ部

アメリカ的 自由、個性 そして special に！！ ～平成28年度霞城祭～

10月21日（金）22日（土）の二日間にわたって、霞城祭が開催されました。一日目には開祭行事、文化部発表、全体企画が行われ、二日目は模擬店や文化部企画、作品展示を一般公開し、外部の方々にも楽しんでいただきました。

【10月21日（金）】開祭行事 文化部発表、全体企画

開祭行事では、Ⅰ部、Ⅱ部、Ⅲ部それぞれの霞城祭実行委員長の挨拶があり、Ⅲ部実行委員長の開祭宣言で二日間の霞城祭の幕があきました。

文化部発表では、音楽部が「KIZUNA～音楽部風自由な三太郎物語～」と題して、仲良し4人組が宝探しの旅の末に宝物より大切なものを見つけるというオリジナルストーリーにのせて「オクラホマミキサー」「歩み」「ひまわりの約束」「宝島」「SUN」を演奏しました。

保健委員会は「環境美化について考えよう～きれいな学校で心も頭もスッキリに！」というテーマで、教室環境とゴミ捨てのきまりの確認をしました。マナー違反の生徒に保健委員がダメ出しをして再度ルールを確認するという内容で、出演者の名演技が光る劇仕立ての発表でした。



全体企画は、クイズ、ビンゴ、クラス宣伝を全校で楽しみました。

クラス対抗のクイズ大会は、4択のほかに、各クラスが書いたキャラクター等のイラストを他のクラスが当てるといったクイズでしたが、どのクラスもお題の特徴をよく捉えたイラストを描いていて、イラストがステージ上で紹介されるたびに、会場が盛り上がっていました。司会のマリオとルイージも大いに盛り上げてくれました。

ビンゴ大会は豪華景品を目指して全校生徒が盛り上がりました。「ビンゴ」で数字がそろくと次々と花道に出てきて、景品を選んでいました。

クラス宣伝は、ダンスするクラス、仮装するクラス、歌を歌うクラス、企画説明をするクラス、…とそれぞれのクラスの個性がよく出ている宣伝でした。

アリーナの壁面には、霞城セントラルから福島に向けて花の道がつながっていく植樹プロジェクトの装飾があり、また、文化的企画として各クラスの「あなたにとっての自由とは？」の展示もありました。霞城祭のテーマを一人ひとりが考えて、みんなが参加する企画でした。



【10月22日(土)】一般公開 模擬店 文化部企画等 作品展示

10:30から14:30まで一般公開され、多くのお客様が来校なさいました。

6Fでは、射的・ダーツ、喫茶、お化け喫茶、さいころゲームの模擬店を開きました。また、3Dプリンターによる作品展示と製作、解説資料展示や保健委員会による歯の健康に関する研究の展示がありました。7Fは、カフェ、フリーマーケット、芋煮、玉こん、カレー販売、パウンドケーキの模擬店で賑わいました。多くの店がお昼には完売という盛況ぶりでした。また、各クラスで作ったポスターのコンクールが行われました。8Fは、美術、書道、家庭科の授業の作品や美術部員の力作が展示されました。文芸部は「靴之裏書店」で作品が収録されている部誌を配付しました。9Fでは、音楽部が1日目に続き演奏を披露しました。PTAの方々によるアート喫茶では、ドングリを使った作品製作や絵はがき製作を大勢の方々が楽しんでいました。また、同窓会の先輩方が在校生と語り合うコーナーを作ってくださいました。図書委員会や園芸部による展示や小物販売、植物販売もあり、多くの人で賑わっていました。

アリーナではフリーステージが開催され、「アメリカ的腕相撲大会」と「アメリカ的ききジュース大会」で盛り上がりました。

閉祭式では全校生徒と教職員がみんなで写真を撮り、校長先生が「体験は人を大きくする。今後も多くの体験を積み重ねていってほしい。」と挨拶しました。



閉祭式前に全校生徒で撮りました。

実行委員のみなさん、お疲れさまでした。